|  |
| --- |
| **００２１．口座複数利用可能者登録**  **呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＫＺ１１ | 口座複数利用可能者登録呼出し |

１．業務概要

　　　入力者の口座番号で関税等の納付を行える通関業等の利用者情報を呼び出す。

　　　呼び出された情報は、「口座複数利用可能者登録（ＵＫＺ）」業務により訂正を行うことを可能とする。

２．入力者

通関業、船会社、船舶代理店、輸出入者

３．制限事項

~~①輸入者口座の呼出しは実施できないこととする。~~

~~②入力された口座番号に対する口座利用可能者に輸出入者コードまたは法人番号が存在すれば、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。~~

~~③入力された口座番号に対する口座利用可能者に４０件すべて輸出入者コードまたは法人番号が登録されている口座番号の呼出しは実施できないこととする。~~

~~なし~~

　　①入力された口座番号に対する口座名義人が利用者コードの場合、入力された口座番号に対する口座利用可能者に輸出入者コードまたは法人番号が存在すれば、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

　　②入力された口座番号に対する口座名義人が輸出入者コードまたは法人番号の場合、入力された口座番号に対する口座利用可能者に利用者コードが存在すれば、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　　システムに登録されている利用者であること。

　（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　　（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　なし。

　（３）口座ＤＢチェック

　　　　①入力された口座番号が口座ＤＢに存在すること。

~~②入力された口座番号の口座名義人が入力者であること。~~

~~③入力された口座番号の口座名義人が輸出入者コードまたは法人番号でないこと。~~

　　　　②入力された口座番号の口座名義人が利用者コードの場合は、入力者の利用者コードと一致すること。

③入力された口座番号の口座名義人が輸出入者コードまたは法人番号の場合は、利用者ＤＢに登録されている輸出入者コードが口座ＤＢに登録されている口座名義人と同一であること。ただし、国内用輸出入者ＤＢにて輸出入者コードと法人番号が紐づいて登録されている場合は、相互に変換してチェックを行う。

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

　（２）口座複数利用可能者呼出情報編集処理

　　　　　口座利用可能者ＤＢより編集処理を行う。

　（３）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 口座複数利用可能者呼出情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

　　　ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）